

## つゆひかりを手軽にどうぞ

●●● 3.16



御前崎市の奨励品種「つゆひかり」のペットボトル3万本が製造され、市内の茶販売店などで新発売されました。

## 伝統文化を後世に受け継ぐ

●●● 3.9



御前崎伝統和船保存会(曾根紀久雄代表)が、県第24回地域文化活動奨励賞に選ばれ、市長へ受賞の喜びを報告しました。

## 新神子子ども会が全国表彰

●●● 3.22



新神子子ども会が、発足から42年間の活動成果を認められ、全国子ども会連合会の会長表彰を受けました。

## 新野左馬助公へ手揉み茶献上

●●● 4.10



戦国時代の領主新野左馬助公の遺徳をしのぶ「献茶祭」が、新野の左馬武神社で開かれ関係者約40人が参列しました。

## 花き生産者代表が市長訪問

●●● 4.8



JAハイナン花き委員会が、石原市長へユリやダリアなどを使用した花束、アレンジメントを寄贈しました。

# 市 市民の安心の砦が新出発

市消防本部・消防署が開署

●●● 4.1

牧之原市との消防、救急業務分離化に伴い、本年度から誕生した御前崎市消防本部・消防署で4月1日、開署式が開かれました。

石原市長は「東海地震はいつ発生するか分からない。消防署は今後のまちづくりの核となる。赤堀消防長を中心に消防力を発揮してもらいたい」と激励。赤堀消防長は「東海地震に対し、もう一度気を引き締めていきたい。市民と手を携えて消防力を整備していきたい」と決意を新たにしました。

▼石原市長から赤堀消防長へ市旗と消防旗が手渡された



# 期 御前崎港、地域戦略型港湾へ期待高まる新航路が開設

●●● 4.7

御前崎港に新たな航路が開設され4月7日、記念すべき第1船が入港しました。入港したのはMSC社のパレルモ号。新航路は博多港、神戸港、四日市港、名古屋港を経て御前崎港へ入港し、横浜港を経由して中国赤湾<sup>チーフン</sup>へ向かいます。

入港歓迎式で石原市長は「航路拡大は、港の利用促進に向け大変意義あるもの。御前崎港は交通インフラが整備され、地域戦略型港湾としてますます期待される」とあいさつしました。

▼第1船来港を喜び、記念式典が開かれた

